

令和 6 年度



# 音羽小学校だより

## 特別号

京都市立音羽小学校  
校長 岡 博士  
TEL 075(592)0001

### 学校教育目標

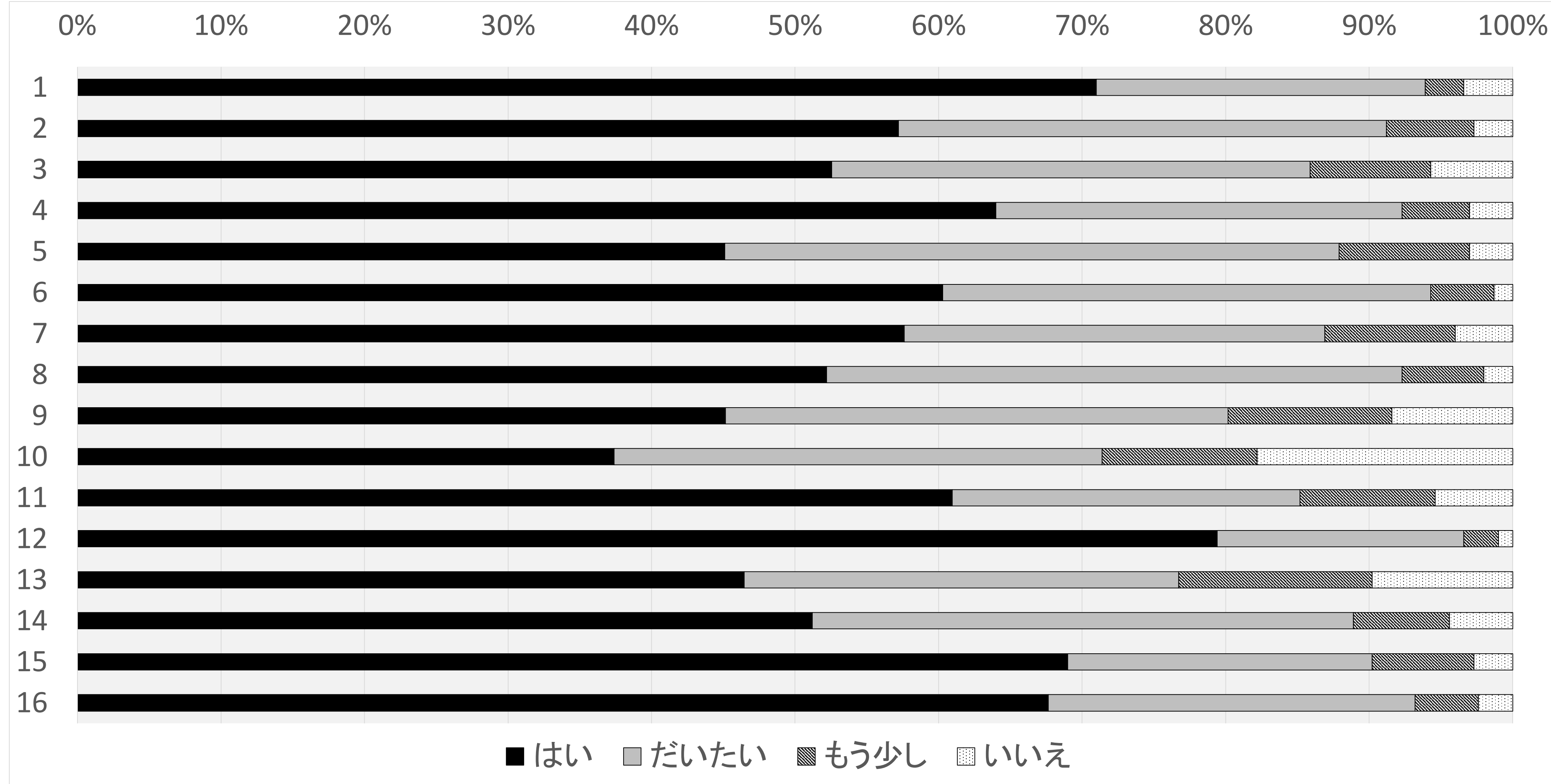
「夢と希望にむかって自ら学び続ける音羽の子」  
～よりよい社会を創造する子どもの育成～

保護者・地域のみなさま、本校の学校教育にいつもご理解とご協力ありがとうございます。  
7月に実施した(児童・保護者・教職員・地域)アンケートの集計ができました。分析した結果をお知らせいたします。



## 児童集計

|   |                               |    |   |
|---|-------------------------------|----|---|
| 1 | 学校生活は楽しいですか。                  | 9  | 悩みやこまっていることを相談できていますか。                  |
| 2 | 学校での学習はよくわかりますか。              | 10 | 小学校と中学校で一緒にいろいろな取組をすすめていることを知っていますか。    |
| 3 | 将来の夢や希望をもって学習できていますか。         | 11 | 外で元気に体を動かしていますか。                        |
| 4 | GIGA端末を調べ学習や様々な活動に使うことができますか。 | 12 | 安全に気を付けて生活できていますか。                      |
| 5 | 家庭学習に進んで取り組んでいますか。            | 13 | 好き嫌いをせずにバランスよく食べていますか。                  |
| 6 | 学校のきまりや社会のルールを守っていますか。        | 14 | 規則正しい生活ができていますか。                        |
| 7 | 自分から挨拶をしていますか。                | 15 | 学年2人(3人)の先生が担任であることで、学校生活は過ごしやすくなりましたか。 |
| 8 | 他の人を思いやった言動ができていますか。          | 16 | 先生が教科ごとに代わる授業は、わかりやすかったですか。             |



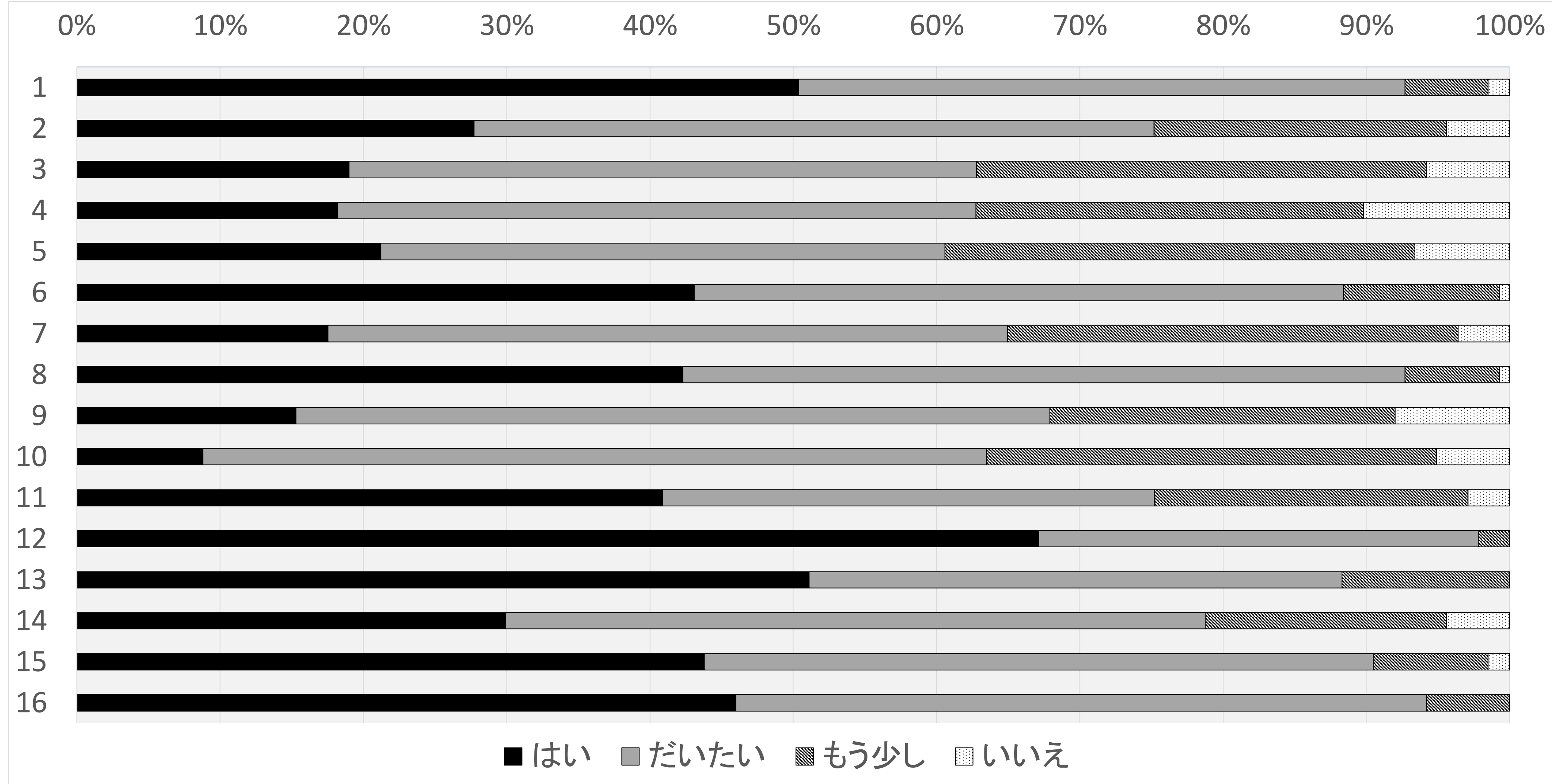
●設問 1 0 の「小学校と中学校の交流」については、例年「はい」「だいたい」の割合が少なくなっています。中学校との交流は 6 年生を中心に行っているため、1 ～ 5 年生の児童が実感することが難しいのが現状です。6 年生以外の学年にも小学校と中学校が連携して行っている取組を積極的に発信することで、知る機会をもっと増やせるようにしていきたいと思います。また、小学校と幼稚園・保育園が連携して行っている「架け橋プログラム」についても、同様に発信できればと考えております。

●設問 1 4 の「規則正しい生活」については、今年度新たに質問を増やした項目です。「はい」「だいたい」の割合が 9 割近くいますが、子ども達の話の聞いていると就寝時刻は全体的に遅いように感じます。学校でも、テレビ・ゲーム・SNS等を利用する際の注意点を再確認するなどして、少しでも早く就寝できるように声掛けをしていきたいと思います。

●設問 1 5 ・ 1 6 の「チーム担任制・教科担任制」については、今年で 2 年目となりますが、去年度引き続き「はい」「だいたい」の割合が 9 割以上となっています。子ども達は担任が入れ替わることによるメリットを多く感じているようです。今後も、より多くの教員の目で子ども達を見守れるように努めていきます。

## 保護者集計

|   |  |    |                                     |
|---|--|----|-------------------------------------|
| 1 | お子さんは、安心して、楽しく登校することができていると思われますか。           | 9  | お子さんが悩みや困りに対して学校に気軽に相談できていると思われますか。 |
| 2 | お子さんは学習内容がよくわかっていると思われますか。                   | 10 | 小中が連携して教育活動に取り組めていると思われますか。         |
| 3 | お子さんは夢や目標をもって活動できていると思われますか。                 | 11 | お子さんは、外で元気に体を動かしていますか。              |
| 4 | お子さんは、学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用していると思われますか。 | 12 | お子さんが、安全に生活できるように声かけをされていますか。       |
| 5 | お子さんは、家庭学習に取り組んでいると思われますか。                   | 13 | お子さんが、バランスの良い食事をするように心がけていますか。      |
| 6 | お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守れていると思われますか。            | 14 | お子さんは、規則正しい生活ができていますか。              |
| 7 | お子さんは、自分からすすんで挨拶ができていますか。                    | 15 | お子さんにとって、チーム担任制は、よりよいものだと思いますか。     |
| 8 | お子さんは、他者を大切に、仲良く過ごすことができていますか。               | 16 | お子さんにとって、教科担任制は、よりよいものだと思いますか。      |



●設問 4 の「GIGA端末等のICT機器の活用」については、「はい」「だいたい」の割合が去年度よりも15%近く減っています。保護者の皆様には、授業中のICT機器の活用の様子が伝わりにくいと思いますので、ホームページやお便りなどを通じて発信していきたいと思います。また、家庭へのGIGA端末の持ち帰りについては、必要に応じて行っていきたいと思います。

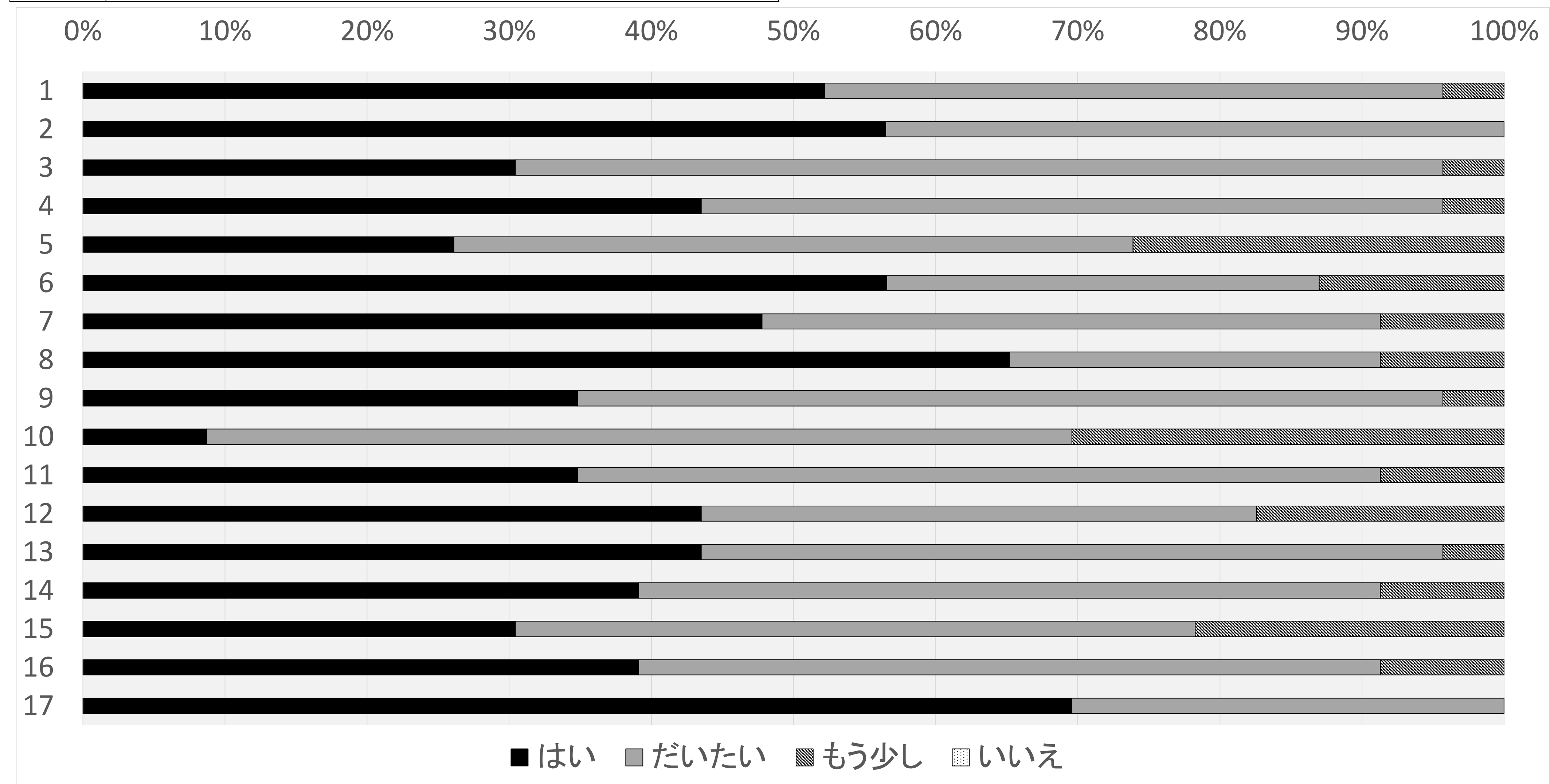
●設問 1 1 の「外で体を動かしているか」については、コロナ禍も収まり自由に運動ができるようになったにも関わらず、去年度よりも「はい」「だいたい」の割合が減っています。熱中症対策で運動の制限をしなければならないこともありますが、学校では積極的に体を動かせるように声掛けをしています。その一環として、月曜日の放課後の運動場開放では、大谷翔平選手やPTAからいただいたグローブをはじめとした色々な用具を使えるようにしています。今後も、体を動かす活動をより積極的に行えるような取組を考えていきたいと思います。

●設問 1 5 ・ 1 6 の「チーム担任制・教科担任制」については、「はい」「だいたい」の割合が去年度よりも増えて 9 割を超えています。チーム担任制が今年で 2 年目となるので、保護者の皆様の理解も深まってきたのではないかと思います。保護者との連絡体制や情報共有などでまだまだ至らない点もありますが、今後ご理解ご協力よろしくお願ひします。



## 教職員集計

|   |   |    |   |
|---|---|----|---|
| 1 | 児童一人一人を大切にし、安心して学校生活が送れるような環境づくりができていますか。 | 10 | 小中が連携して教育活動に取り組めていると思いますか。                  |
| 2 | 教材や指導法を工夫し、わかりやすい授業を行うことができていますか。         | 11 | 体力向上の取組を意識して進めることができていますか。                  |
| 3 | 将来の夢や希望をもてるようなキャリア教育を行うことができていますか。        | 12 | 安全教育の充実ができていますか。                            |
| 4 | 学習や各種教育活動にGIGA端末等のICT機器を活用させることができていますか。  | 13 | 健康教育・食育に力を注いでいますか。                          |
| 5 | 児童に自学自習の力を身に付けさせることができていますか。              | 14 | 規則正しい生活を送るための取組を意識して進めることができていますか。          |
| 6 | 児童に学校のきまりや社会のルールを守るように指導できていますか。          | 15 | チーム担任制により、教育的な効果がありましたか。                    |
| 7 | 児童に挨拶の習慣を身に付けさせることができていますか。               | 16 | 教科担任制により、教育的な効果はありましたか。                     |
| 8 | 児童の誤った言動に対しては、素早く対応し指導していると思いますか。         | 17 | 全教職員が学校いじめ防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めていると思いますか。 |
| 9 | 児童・保護者の訴え(アンケート結果を含む)や相談内容を共有できていると思いますか。 |    |   |



●設問2の「教材や指導方法の工夫」については、全ての教職員が「はい」「だいたい」と答えています。教科担任制を取り入れたことで各教員の受け持つ教科が減り、1つの教科にかける教材研究の時間が増えたことが1つの要因と考えられます。これからも「全ての子どもが分かる・できる喜びを味わえる授業」が実践できるように、努力を続けていきます。

●設問5の「自学自習の力」については、去年度と比べると20%近く低くなっています。本校では去年度引き続き、「自主学习」に取り組むように全校で進めています。自主学习の進め方やノートへの上手なまとめ方などを指導したり、おもしろい内容のものを紹介したりしていますが、子ども達の中には「負担」と感じている児童がまだまだいるようです。自分から進んで楽しみながら自主学习に取り組めるように、今後も声掛けなどをしていきたいと思ひます。

●設問15の「チーム担任制」については、去年度よりも「だいたい」の数が減り「もう少し」の割合が15%近く増えています。「多くの目で児童を見守ることができる」というメリットもある一方で、「情報共有の難しさ」を感じている教職員も少なくないようです。今後は各学年部だけでなく、学校全体での情報共有の場を設定するなどして、チーム担任制を円滑に進められるようにしていきたいと思ひます。

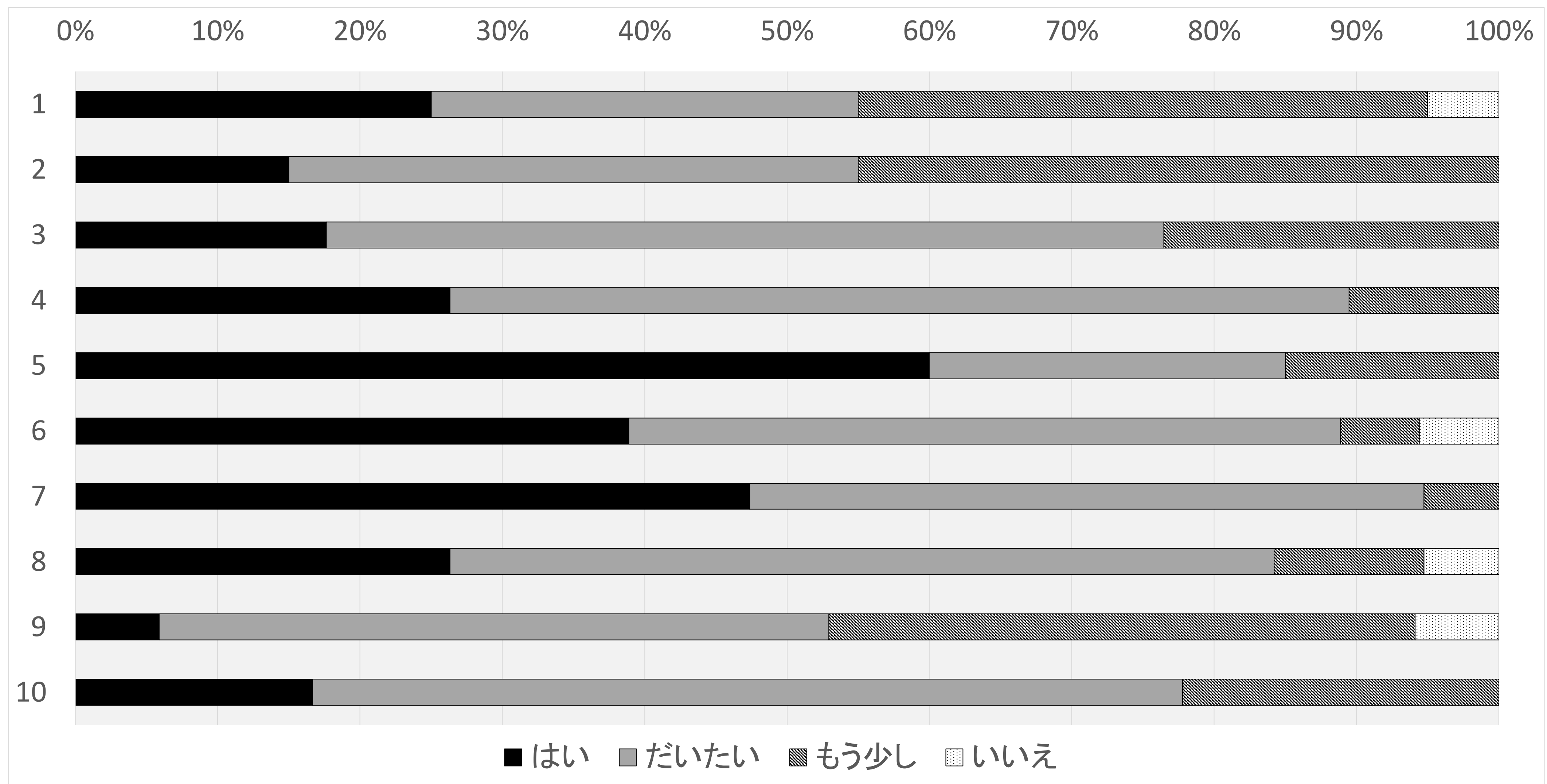
## 学校評価を ふりかえって

～1学期学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました～

結果から、音羽小学校の教育が地域の皆様・保護者の皆様のご理解と温かな見守りに支えられていることを再確認するとともに、本校の課題も明らかにすることができました。学校教育目標 “『夢と希望にむかって自ら学び続ける音羽の子』 ～よりよい社会を創造する子どもの育成～”の具現化をめざし、取組を進めて参りたいと思ひます。 これからも、ご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

## 地域集計

|   |   |    |  |
|---|---|----|--|
| 1 | 子どもたちは、あいさつをしていますか。                           | 6  | 教職員は、率先して地域の方にあいさつをしていますか。               |
| 2 | 子どもたちは、登下校時や放課後、休日に交通ルールを守り、安全に過ごすことができていますか。 | 7  | 学校は、安心・安全な場所になっていると思ひますか。                |
| 3 | 子どもたちは、進んで地域行事に参加していますか。                      | 8  | 学校は、環境整備や美化活動に取り組んでいますか。                 |
| 4 | 学校教育のねらいが伝わっていますか。                            | 9  | 学校が中心となって、地域・PTAと連携が取れていますか。             |
| 5 | 学校だより・学校ホームページ等を通して、学校の様子が伝わっていますか。           | 10 | 学校は、地域を大事にし、地域の方が学校の行事に参加しやすい取組ができていますか。 |



●設問2の「登下校時の安全」については、「はい」「だいたい」の割合が去年度よりも10%以上下がっています。見守り隊や地域委員の方々には、毎日の登下校などで本当にお世話になっています。学校でも定期的に安全指導を行ったり登下校時の見守り活動を行ったりしていますが、保護者や地域の方々から子ども達の安全についてご指摘いただくこともあります。子ども達が毎日安全に過ごせるように、今後も引き続き子ども達の見守りを行っていききたいと思ひます。

●設問5の「学校だより・学校ホームページ」については、「はい」の割合が去年度よりも10%以上増えています。お便りについては、今年度より「すぐる」による配信形式に変わりました。今のところ大きなトラブルもなく、保護者の皆様には受け入れられているのではないかとと思ひます。また、学校ホームページは、去年度よりもかなり積極的に更新していますので、ぜひご覧ください。

●設問10の「学校行事と地域」については、去年度よりも「はい」の割合が20%程度減っています。コロナ禍が落ち着き参観できる行事も増えてきましたが、まだまだ十分とは言えないのが現状です。コロナ禍依然と同様に行うことは難しいですが、子ども達と地域の方々が触れ合えるような行事を少しでも多く実施できるように努力していきます。2学期には「運動会」や「音羽まつり」で地域の方の参観をお願いしたいと考えておりますので、ぜひご来校ください。